



# 茅小だより

令和2年 11月号  
茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校  
校長 阿部 知宏

教育の重点：『心を育てる教育・確かな学力・環境教育・SDGs』

重点目標：【めざす子ども像】『思いやり（命）・協力・学びに向かう姿勢』

【教師のスローガン】

**「挨拶・丁寧・迅速・チーム意識」**

朝の「あいさつ」は「幸せ」を運ぶ魔法のようです。校舎内を歩いていても子ども

たちの明るい「あいさつ」で「元気」をたくさんいただいています。

毎日とまではいきませんが、私は朝、高砂コミセン前の横断歩道で旗振りをしています。10月半ば頃、事情があって、1週間ほど旗振りをお休みしてしまいました。その後、久しぶりに旗振りを再開した時に、積極的に「おはようございます」と言ってくれる子どもがたちの多さ（日によって多少違いはありますが…）に驚くとともに、大きな喜び（幸せ）を感じました。恐らく、その日が特別だったのではなく、子どもたちは普段通りに登校しているのだと思います。ですが、旗振りの期間が空いたことで、私の心が「新鮮さ」と「感受性」を取り戻し、見えにくくなっていた大切なものに気が付くことができたのかもしれない。

もう一つ、気が付いたことがあります。それは、時々、自分から「あいさつ」をしてくれる児童は少ないなあ…と感じることがあったのですが、この感覚も、子どもたちが自分から「あいさつ」する前に、私が早いタイミングで「おはようございます」と声をかけていたことが、そう感じた理由の1つだったことです。

この様に、私の場合は「少しの慣れ」が、「当たり前」の日常の中にある暖かく優しいもの、（これこそが本当に大切なもの）を見過ごすことにつながっていたようです。生活をするうえで物事に慣れることは大事なことです。心をリフレッシュさせて、常に新鮮な感性を持ち続けたいものです。

地域の方々からの注意が増えている気がします。

私たち大人は、子どもたちの心に共感する心のゆとりを持ちたいものです。

その一方で、地域の方々等から「私有地で遊んでいる子どもがいます」「注意をしても素直に聞かなかったり、ふてくされた態度の子どもがいます」（上記と矛盾するようですが）「あいさつをしない子どもが増えたような気がします」などのお話を聞く機会が増えているようにも感じます。

公園での遊びが制限されるなど、地域社会としての課題もありますが、子どもたちの心が荒んでしまっているとしたら何とかしなければなりません。しかしながら、心の問題はそう簡単には解決しないのも事実です。それでも、私たち大人ができることは、子どもたちの表情や言動などの変化を感じた時には、大人としての意見を子どもたちに伝える前に、じっくりと子どもと向き合い、子どもたちが安心して本心を打ち明けられる環境を整えることなのではないでしょうか。コロナ禍の中で、大人でも心のゆとりが持てない厳しい状況が続いていますが、子どもたちの心を支えることができるのは、私たち教師はもちろんのこと、身近な大人でもあるはずです。



子どもたちの存在から多くの喜びや幸せを頂いていることを再認識し、子どもたちの思いに共感できる雰

雰囲気、大人としての見本を示せる余裕を持ちたいものです。

## 10月20日(火)：運動会の全校練習に大きな喜びを感じました。

10月14日(水)から、本格的な運動会練習が始まっています。先日の10月20日(火)には、全校での練習を行いました。今年度、茅ヶ崎小学校の児童810名あまりが一同に会したのは初めてでした。人との距離を意識しながらの集合隊形での練習でしたが、先生方を含め子どもたち皆が集まったことだけで何だかとても嬉しくなりました。今年度、全校がそろそろ行事は11月7日(土)の運動会だけです。

## 11月7日(土) 運動会当日、以下の感染防止対策にご協力ください。

現在の学校の教育活動は「感染防止」の上に乗っての実施が原則です。今回、茅ヶ崎小学校の運動会の観戦者は「家族」に限らせていただいております。(家族の範囲や人数は各ご家庭でご判断ください。) 全校児童による運動会のため、保護者の皆様の密集・密接を完全に避けることは困難だと思います。敬老席もありませんし、敷物なども禁止です。プログラムも既に前回の「茅小だより」でお示ししております。(正式なプログラムは11月始めに配布予定) これらの情報等から、各ご家庭で「感染リスク」の度合いや「観戦方法」などをお考えいただき、誰と何人で学校へ行くのか、どのタイミングで来校、帰宅するのか等についてご判断ください。(例外として、仲よし級の保護者の方は、お子様と一緒に下校するため競技終了後も学校に残ることがあります。)

そのうえで、学校からは、次の①～⑤についてお願いしたいと思います。是非ともご協力お願いします。

- ① 来校する前に「検温」をし、熱がある場合や、体調がすぐれない場合、または、コロナ感染者特有の症状(味覚異常など)がある場合は、決して無理をしないでください。
- ② 校地内は必ず「マスク」の着用をお願いします。
- ③ 大きな声での応援は避けてください。
- ④ お子様の競技等がすべて終わりましたらできるだけ帰宅してください。(大まかにいえば、午前の前半は低学年・後半は高学年の種目です。スムーズな入れ替えができればと思います。)
- ⑤ 競技ごとに、お互い観戦しやすい場所の譲り合いをお願いします。(密を防ぐことにもつながります。)

なお、運動会の当日は、午後3:30に閉門します。

## 校外行事の新企画(足柄でのキャンプ・修学旅行、鎌倉学習の代替案)

### 「5年：学校でのデイキャンプ」「6年：柳島スポーツ公園総合競技場でのスポーツレク」

今年度は、泊を伴う校外行事がすべて中止となってしまいましたが、5年生と6年生の先生方は、子どもたちの思い出作りのために、様々なアイデアを出し合い、新しい行事を企画しました。両学年とも、実施日は11月20日(金)です。

5年生のキャンプは、足柄で行うはずであった活動を学校バージョンにアレンジしての実施となります。普段、経験できない夜の校舎でのナイトウォークは、学校でなければできない体験です。当日、保護者の皆様には18:40にお迎えに来ていただきます。学校での活動時間が長いので、翌週の11月24日(火)は、5年生のみ4時間授業で、給食を食べての下校となります。

6年生のスポーツレクは、柳島の陸上競技場を貸し切り、柳島小学校の6年生との一緒に行います。2校合同での活動も新しい試みです。卒業アルバムの集合写真も競技場で撮る予定です。午前日程で、お弁当を競技場で食べます。なお、当日、保護者の参観は、観覧席から参観できますので、詳しい内容については、決まり次第お知らせします。



尚、仲よし級については、今までに、中止をお知らせした行事以外の行事を安全に実施することに力を入れるとともに、校外の身近な場所で活動する小さな新しい行事についても検討しています。

## 令和3年2月17日、茅ヶ崎・寒川地区の6年生、八景島シーパラダイスへ。

過日、教育委員会と小学校校長会の連名通知にてお知らせしたとおり、6年生は、来年の2月17日に、日帰りでバスを利用して貸し切りの八景島シーパラダイスへ行くことになりました。詳しい内容については、決まり次第お知らせしたいと思います。尚、この行事は修学旅行費として「就学援助の対象」となります。当該保護者の皆様が、新たな手続きをする必要はありません。

## 今後の授業参観・懇談会について

10月の職員会議で、以下の方針のもと、今後の授業参観・懇談会の持ち方を決定いたしました。

方針：保護者の皆様にはできるだけ学校の様子やお子様の学校での様子を見ていただきたい。（授業参観の機会は2回は確保（参観人数は1名限定）したい。）また、学級懇談会を実施し保護者の皆様のご協力などに対するご挨拶をしたい。

1. 12月5日（土）の**土曜参観は実施**する。…詳しい案内は11月4日に配布します。

…2,3,5時間目を公開とし、保護者の参観は**各学級1名**とし出席番号などで機械的に**3グループに割り振り**ます。（例えば出席番号で学級ごとに3グループに分ける等が考えられます。また、ご兄弟姉妹等が異なる学級に在籍している場合は、それぞれの学級に1名ずつ参観することは可能です。）

2. 12月の学校へ行こう週間は中止とします。**12月の個別の教育相談は実施**します。

3. 2月の**授業参加、その後の懇談会は実施**します。その際の保護者参観者も**各学級1名**とする予定です。

ただし、感染防止のため例えば授業参観時間を短縮するなどの対策を検討します。

※今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、実施の有無を含めて変更することもあります。

## 今後の清掃活動と消毒作業、給食の「おかわり」について

全面的に中止していた子どもたちの清掃活動ですが、11月10日（火）から、ほぼ例年通りに再開します。ただし、もうしばらくの間は、食事をする自分の机については、他の人の机を拭いた雑巾での水拭き掃除は行わず、自分の机は、原則、自分の雑巾で自分自身で行うことにします。その理由は、食事前にしっかりと「手洗い」をしても、自分の机にウイルス等が付着している場合、食事中にそれらが体内に入ってしまう可能性があるからです。もともと自分自身が持っていたものが体内に入ることは仕方がないと考え、少なくとも、他の場所からウイルス等が移動してくるリスクは避けたいと考えています。

掃除の再開に伴い、8月6日の文科省通知を参考に、教職員が行っていた消毒作業は簡略化したいと思います。教室や特別教室などの机や椅子の消毒作業は省略し、多くの人が触る「ドアノブ」「手すり」「蛇口」などに限定します。なお、感染状況等を注視し、自分の机も含めた例年通りの清掃活動にできるだけ早い時期に切り替えたいと思います。

給食の「おかわり」は、エタノール除菌を前提に担任ではなく、子どもたちで行うことにします。

## 教育実習生（高柳 緑先生）が11月2日～20日まで2年1組に入ります。

記載事項の訂正とお詫び…以前、**バス代のキャンセル料**はご家庭の負担になると記載しましたが、

コロナが理由の場合は、（ケースにもよりますが）キャンセル料がかからない場合もあります。不確かな情報をお伝えしてしまい、申し訳ありません。